

平成17年度  
一般会計補正予算(第8号)  
可決

4千952万7千円を追加して  
67億2千434万9千円とする

平成17年度一般会計補正予算(第8号)は審査の結果「可決すべきもの」と決定した。審議の内容は次のとおり。

- ・一般会計補正予算(第8号)は、歳入歳出に4千952万7千円を追加し、予算総額を67億2千434万9千円とする。
- ・継続費は船沢橋の架け替えの総額を2千219万円減額、年度を3年から4年に延ばし、年度割り額を変更した。
- ・繰越明許費は大雪による4事業の翌年度への繰越。
- ・債務負担行為は平成13・14年度の不況対策特別資金に係る代位弁済に対する損失補償の償還期間を一年短縮する。

「歳入」

・町税が固定資産税増等により9千417万1千円増。  
・広域連合が解散することから南魚沼ふるさと市町村圏基金からの戻し1億円、財政調整基金繰入金2億1千135万8千円減等。

「歳出」

・総務費の財産管理費の基金積立金2億6千105万9千円増、土木費で船沢橋改良費2億712万円減等。

平成17年度  
特別会計補正予算  
可決

国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれ689万4千円を減額し総額10億3千121万9千円とする。

- \*歳入 国庫支出金3千931万7千円の減  
県支出金2千512万2千円の増  
共同事業交付金1千556万4千円の増  
療養給付費等交付金826万3千円の減  
など

\*歳出 保険給付費482万4千円の増  
老人保健拠出金1千330万7千円の減  
など

介護保険特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出それぞれ12万2千円を減額し総額6億2千130万8千円とする。

- \*歳入 国庫支出金100万6千円の増  
繰入金265万6千円の増  
支払基金交付金416万1千円の減など
- \*歳出 諸支支出金10万6千円の減など

下水道特別会計補正予算(第5号)

歳入歳出それぞれ280万円を減額し総額10億9千85万8千円とする。

- \*歳入 町債280万円の減
- \*歳出 公共下水道費100万円の増  
特環下水道費380万円の減など

平成17年度  
企業会計補正予算  
可決

水道事業会計補正予算(第2号)

●収益的収入及び支出  
収入総額 4億3千378万4千円  
収益 営業収益1千739万円の増など  
支出総額 4億2千625万5千円  
費用 営業費用3千76万8千円の増  
特別損失240万円の増

●資本的収入及び支出

収入総額 5千795万3千円  
収入 繰入金354万円の減  
支出総額 2億7千621万4千円  
支出 建設改良費2千465万円の減

●病院事業会計補正予算(第3号)

●収益的収入及び支出  
収入総額 10億3千868万3千円  
収入 医療費8千495万8千円の増  
医療外99万9千円の増  
支出総額 10億8千789万円  
支出 医療費8千595万9千円の増

●資本的収入及び支出

収入なし  
支出総額 700万円  
支出 建設改良費1千200万円の減

●温泉管理事業会計補正予算(第2号)

●収益的収入及び支出  
収入総額 1億8千646万4千円  
収益 営業収益569万4千円の増など  
支出総額 1億7千664万4千円  
費用 営業費用9万8千円の増  
営業外費用51万1千円の増  
特別損失30万円の増

●資本的収入及び支出

収入総額 39万3千円  
収入 工事負担金39万円の増  
支出総額 2千230万7千円  
支出 建設改良費30万円の増